

No.	大分類	小分類	質問	回答
1	特記仕様書	業務内容	地質調査の報告書など、地盤に関する情報は提供してもらえるのか。	提供は可能です。
2	特記仕様書	業務内容	対象地は軟弱地盤であることが想定されるが、軟弱地盤解析は本業務に含まれているか。	含まれておりません。
3	特記仕様書	業務内容	設計のベースとなる測量成果（現況平面図、縦断面図、横断面図等）は提供してもらえるのか。	提供は可能です。
4	特記仕様書	業務内容	建築設計としては、トイレと四阿については特記仕様書上に記載されているが、それ以外の建築物の設計はあるか。	ございません。
5	特記仕様書	業務内容	既存エリア内にP-PFI 事業者が整備するトイレや施設は、本業務の設計範疇外ということでしょうか？	お見込みのとおりです。
6	特記仕様書	業務内容	基本計画は10.2ha、基本設計は8.6ha、実施設計は7.2ha と、項目によって対象範囲が異なる理由は何か。	拡張エリア②約1.6haについては、令和 8 年度に駐車場の整備を予定しており、整備に係る設計については、今年度、別途発注予定のため、対象範囲から除いております。また、既存エリア約1.4haについては、Park-PFIにおける特定公園施設としての整備を想定しており、基本設計までを市、実施設計及び施工をPark-PFI等事業者が行う想定としているため、対象範囲から除いております。
7	特記仕様書	業務内容	関係機関協議の想定される協議先をどこか。	千葉県、佐倉市上下水道部（排水及び給水関係）、東京電力（電気関係）などを想定しております。
8	実施要領	審査方法	可能な場合、佐倉ふるさと広場拡張整備設計業務委託事業者選定委員会の名簿について質問回答段階での開示をお願いしたい。	市の職員5名により組織しております。また、学識経験者等の、委員以外の者に対して会議の出席を求め、意見又は説明を聴くこととしております。
9	特記仕様書	業務内容	P-PFI事業者の選定はいつの期間で行われ、事業者はいつ決定される予定（想定されている年月）か。	今年度末までの選定を想定しております。
10	実施要領	評価基準	提案のテーマ②では渋滞対策の提案が求められている。一方で基本計画では「現況では可能交通容量に余裕がある」としており、施設配置計画での課題は歩車分離、駐車場への出入処理であり（渋滞想定をしていない）、駐車容量を鑑みても「処理が可能」と評価している。提案で求められている渋滞対策とは、どの道路に対してどのような渋滞の可能性を懸念したテーマか。的を射た提案を行うため、発注者における本テーマ設定の背景、意図を教えてもらいたい。	既存のイベント時に渋滞が発生しているため、令和 3 年度に作成した基本計画の交通計画について、特にピーク時の想定の妥当性に疑義が生じており、年間を通じて集客が可能な観光拠点として整備された場合、同様に渋滞が発生する可能性がある指摘がなされております。このことから、今回、基本計画の交通計画について、再検討を求めるものです。
11	実施要領	評価基準	提案のテーマ③ではライフサイクルコストの算定が求められているが、この場合のライフサイクルコストとは「ある単年度における 1 年間に限った維持管理費」と解釈して提案すればよいか。単年度の維持管理費しか評価基準に示されていないため、企画、設計、建設、撤去、建替えなどを含む必要はない（含みようがない）と理解してよいか。	お見込みのとおりです。
12	実施要領	評価基準	テーマ③の維持管理費を算定する範囲は、実施設計の対象範囲または事業範囲全体、対象施設は基本設計のA案からC案の何れか及び駐車場規模などと想定すればよいか。対象物を具体的に指示してもらいたい。それをなくして指定金額を超過した場合に加点を行わない、最低額を示した提案者との比較で評価するとの基準は、評価が困難であると考え。特にP-PFIでの公募対象公園施設などは、事業者の意向により管理水準に大変な差が生じられると思われる。かつ現時点では施設の規模及び内容などが未定であるため、どのように管理費の設定を想定されているか。または維持管理費には含まない想定か。	拡張エリア①、拡張エリア②（駐車場）及び既存エリアにおける維持管理費を想定しております。維持管理の対象物は、既存施設（佐蘭花のうち物販スペース部分を除く）及び佐倉ふるさと広場拡張整備にて新設する施設を想定しております。P-PFIにおける公募対象公園施設及び利便増進施設は含んでおりません。
13	実施要領	評価基準	評価基準に「加点を行わない」という表現があるが、この場合の加点とは配点以上に加える点という意味か、配点を与えるか否かという意味か。業務実績の項目では「都市公園の計画や設計の実績があれば評価する」とあり、「10ha以上、風致公園の実績があれば加点する」と記載されているが、評価と加点の違いを正しく理解したいために教えてもらいたい。	「加点を行わない」という表現は、「配点を行わない」ということを意味しております。業務実績については、配点の中で、10ha以上、風致公園の実績があれば加点するという意味です。
14	実施要領	提出方法	提出物である副本のファイル表紙には社名を記載しない、提案書にも社名が分かるような記載はしないことになっているが、ファイルに綴じ込む会社概要（様式 2）では法人名（社名）を記載する。実施要領どおりの提出方法でよいか。	実施要領のとおりです。
15	特記仕様書	総則	「佐倉市公共工事設計業務検討委員会に諮る場合」とは、一般的にどのような場合が想定できるか。資料作成などの作業が仕様書にあり見積金額に影響するため教えてもらいたい。	佐倉市公共工事設計業務検討委員会は、設計品質の確保と向上を目的に設置される内部会です。例えば、業務の進捗が大幅に遅れている場合などを想定しております。
16	特記仕様書	業務内容	「令和 3 年度に策定した基本計画の内容について、一部を再検討し、修正を行う」とあるが、一部とはどの部分、どの程度を想定しているか。基本計画の成果品レベルでの記載熟度と理解してよいか。	整備コンセプトや導入機能、施設計画（拡張エリア）について、令和 4 年度に実施した市民アンケート調査や令和 6 年度に実施した「西印旛沼水辺拠点整備に係る設計の検討結果」（注 3）、その他必要と思われる事項等に基づき修正を行います。また、前述のとおり、基本計画のうち交通計画については、想定の妥当性に疑義が生じていることから、再検討まで求めるものです。
17	特記仕様書	業務内容	令和 4 年度に実施した市民アンケート調査を質問回答段階で開示をお願いしたい。	下記 URL を参照してください。 https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/koenryokuchika/kakushukeikaku/huru-hiro_seibi/17149.html

18	特記仕様書	業務内容	「令和３年度に策定した基本計画書の修正を行う」とあるが、計画図の差し替え程度か。見積金額に影響するため、具体的な作業量を提示してもらいたい。	整備コンセプトや導入機能、施設計画（拡張エリア）について、令和４年度に実施した市民アンケート調査や令和６年度に実施した「西印旛沼水辺拠点整備に係る設計の検討結果」（注３）、その他必要と思われる事項等に基づき修正を行うことを想定しており、計画図の修正も含んでおります。前述のとおり、基本計画のうち交通計画については、想定の妥当性に疑義が生じていることから、再検討まで求めるものです。
19	特記仕様書	業務内容	「佐倉ふるさと広場の既存エリア内にP-PFI事業者が整備するトイレや施設の規模を設定し、既存エリアに整備する上下水道設備の設計を行う」とあるが、トイレや施設の設計はP-PFI事業者が行うものではないか。また既存エリアは実施設計の範囲外のため、基本設計レベルでの設計内容と理解してよいか。	既存エリア内において整備する施設（トイレ含む）は、P-PFI事業者が設定を行います。それを想定した上で、拡張エリア①に整備するトイレの規模等の設定と設計を行う必要があります。また、既存エリアに整備する上下水道設備の設計とは、拡張エリア①に整備するトイレ等に接続する上下水道管等について、引き込みの関係上、既存エリア内を通る見込みであるため、設定するトイレ等の規模によっては、敷設替え等が必要となるため、この場合、実施設計レベルのものが必要となります。
20	特記仕様書	業務内容	拡張エリア①に設計する可能性のある公衆トイレ、四阿の検討で地質調査が必要な場合は、本業務の委託費へ含むか。仕様書には記載がないため、別途の委託や予算措置などを予定しているか。	地質調査については別途発注予定です。なお、地質調査の報告書など、地盤に関する情報は提供可能です。
21	特記仕様書	業務内容	公衆トイレなどの計画通知手続きでは、民間の指定確認検査機関を利用することは可能か。また、手続き手数料は委託者、受託者何れの負担になるか。	利用可能です。その場合、手続き手数料は受託者がご負担いただくことになります。
22	特記仕様書	業務内容	p.8（６）②P-PFI事業者選定過程における助言業務について、要求水準書の公表時期及び内容について可能な限り教えてもらいたい。	公表時期は9月頃を予定しております。
23	特記仕様書	業務内容	p.6（３）②実施設計の検討について、「大規模な花壇・花畑等の維持管理運営経験のある専門家の監修を受け、維持管理費を縮減できるような設計とすること。」とあるが、市で想定する専門家がいますか。	ありません。
24	実施要領	企画提案書	企画提案書について、（３）では「用紙はA4とし、両面使用を可とする。」、（４）では「企画提案書の総ページは10ページ以内とする。」と記載があるが、両面印刷とする場合、提案書は5枚となるという認識でよいか。また、A4用紙2枚分としてA3を使用することは可能か。	両面印刷の場合、提案書は5枚となります。図面等、A4用紙を用いることが不適当な場合、A3を使用することも可能です。なお、この場合、A3用紙1枚につき、A4用紙2枚として扱います。